

# 安 全 報 告 書

(2014年)

## めいほう高原開発株式会社



### 利用者の皆様へ

平素はめいほうスキー場をご利用いただき誠に有難うございます。また索道事業に対するご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、名鉄グループ企業の一員として、名鉄グループ企業倫理基本方針に従い従業員が高い安全意識を持ち、お客様の安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、平成25年度における輸送の安全確保のための取組みや安全実態について公表し、皆様に広くご理解いただくために作成しました。

今後も輸送の安全確保のために従業員一丸となって全力で取組んでまいります。

めいほう高原開発株式会社 代表取締役社長 小澤 伸一

## 1. 基本方針・安全管理体制

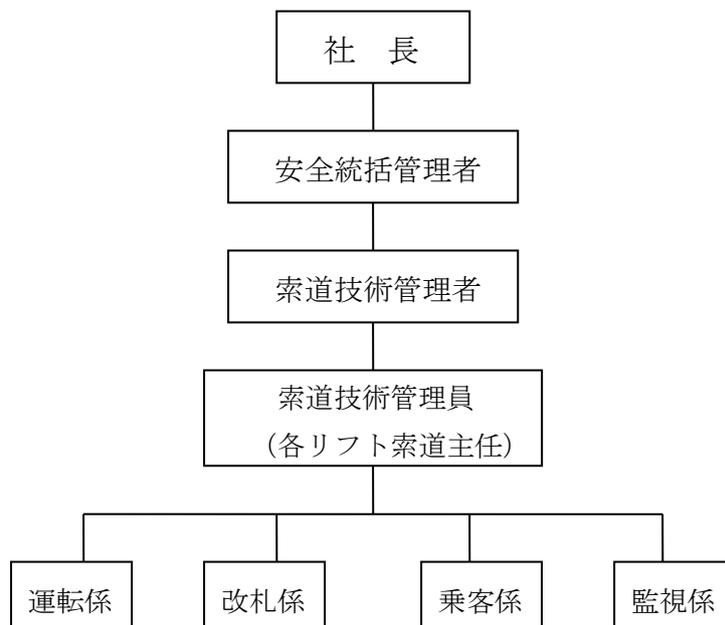
### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員等に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。

### (2) 安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道運行の管理、索道施設の保守の管理 その他の技術上及び教育訓練等の事項に関する業務を統括する。
索道技術管理員 (索道主任)	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

## 2. 輸送の安全確保のための取組みと今後の計画

### (1) 人材教育

当社では、輸送の安全確保のため、シーズン営業開始前に社内従業員研修会を実施し、救急講習、避難訓練と消火器の取扱いなどの講習も実施しました。



従業員研修会



避難訓練と消火訓練

また、索道技術管理者講習会（日鋼協主催）、並びに索道技術講習会に参加による、安全教育を実施しています。

- |                        |       |
|------------------------|-------|
| ① 日本ケーブル(株) テクニカルセミナー  | 2名参加  |
| ② 美濃地区索道協会主催技術講習会      | 10名参加 |
| ③ 美濃地区索道協会雪上車両運転取扱い講習会 | 11名参加 |
| ④ 中部運輸局索道技術管理者研修会      | 2名参加  |
| ⑤ 社内従業員研修会（索道安全教育）     | 40名参加 |

### (2) 緊急時対応訓練

シーズン営業開始前及び営業期間中に、緊急時を想定した救助訓練を実施しています。



安全教育



救助訓練を実施

平成25年度の救助訓練の実施は以下のとおりです。

平成25年12月	索道安全教育・救助訓練	(9回実施)	合計57名参加
平成26年3月	索道安全教育・救助訓練	(1回実施)	1名参加

### (3) 安全のための投資

平成25年度は、めいほう第2ペアリフトの減速機・原動機・制御装置・滑車軸・ユニバーサルジョイント・滑車用ゴムライナー・電話機をそれぞれ更新し、新たに予備原動機を設置しました。また、油圧緊張シリンダーの分解整備も同時に実施しました。



インバーター制御へ更新



交流原動機・減速機の更新



滑車軸・ベアリング更新



予備原動機を新設

その他、めいほう第1、第2クワッドリフト各山頂押送爪を更新、めいほう第1、第2クワッドリフト握索機3年・6年分解整備、めいほう第2クワッドリフトメインパーツ・クランプピースの一部更新、めいほう第3クワッドリフト油圧制動ユニット更新、めいほう第4クワッドリフトユニバーサルジョイント分解整備、めいほう第1・第2ペアリフト握索機分解整備等を実施しました。



メインパーツ交換作業



握索機6年検査・分解整備

#### (4) 今後の計画目標

死傷事故0（ゼロ）を目標に、安全の維持、並びに向上のため、年度別に施設・設備の保守及び改修計画をたて実施しております。また、従業員に対する安全教育・訓練の実施はもとより、ヒヤリ・ハット情報の収集及び共有化、各種講習会等へ積極的に参加させるなど、安全に対する意識・技能のレベルアップを図ります。

### 3. 事故等の発生状況と再発防止措置

#### (1) 索道運転事故（索道人身事故）

平成25年度シーズン、索道運転事故の発生はありませんでした。

#### (2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成25年度シーズン、災害による運行停止はありません。

尚、強風による一時運行停止及び減速運転を行いました。また、一部のリフトについては安全確保のため運行停止を実施いたしました。

#### (3) インシデント（事故の兆候）

平成25年度シーズン、インシデントの発生は無く、中部運輸局への報告はありません。

#### (4) 行政指導等

平成25年度、監督官庁からの行政指導等はありませんでした。

## 4. 利用者の皆様にお願ひ

### リフト乗車時の注意事項

- ① 乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出て下さい。
- ② 空き缶・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④ ストック等で、索道施設にさわらないで下さい。
- ⑤ 衣服・携帯品・髪の毛などが、施設にまきつかないように注意して下さい。
- ⑥ 乗車中の喫煙は、ご遠慮下さい。
- ⑦ 改札後は係員の指示に従って下さい。

## 5. 連絡先

めいほう高原開発(株)は、お客様の期待に応えられるよう、お客様の立場にたったサービスの提供に努めています。皆様からお寄せいただいた声は真摯に受け止め、より信頼される索道をつくるために役立てます。安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見・ご感想を頂戴できれば幸いです。

〒501-4304

岐阜県郡上市明宝奥住字水沢上 3447 番地の 1

めいほう高原開発株式会社

安全統括管理者又は索道技術管理者宛

TEL 0575-87-2326 FAX 0575-87-2327

E-mail [info@meihoski.co.jp](mailto:info@meihoski.co.jp)

